

成果を披露 南越前町文化協議会南条地区発表会

第29回南越前町文化協議会南条地区発表会が、7月8日南条文化会館で盛大に開催されました。書道や水墨画、陶芸、写真、短歌や、今庄地区の能面や水墨画、河野地区の押し花、生花等の作品がロビーなどで展示されたほか、午後の舞台発表では、大正琴や吟舞、日舞、民謡やカラオケ教室などが出演、それぞれの日頃の練習の成果を披露、観客から盛大な拍手が送られていました。



新鮮な野菜が魅力 四季菜来店20万人目

7月12日、農産物直売所「四季菜」が、買い物客20万人目を迎え、20万人目となった岩倉英子さん（上野）に、南条農産物等直売組合山内博会長から、特製野菜バスケットとトルコキキョウ花束を贈られました。

岩倉さんは「週に2、3回来ています。野菜が新鮮で安いのが魅力。並んでいる品々を見るのも楽しみ」と笑顔。



丸岡店長は、「平成16年12月のオープンから902日目まで20万人を達成、順調に買い物客が来店し、生産者の意欲にもつながり嬉しいですね」と話していました。

海水浴シーズン幕開け 海開き

7月12日、甲楽城海水浴場で河野観光協会南敏弘会長ら約50人が出席し、海開きが行われました。

南会長が「多くの人に安全で安心して海水浴が楽しんでもらえるよう祈念します。」とあいさつ。神事後、関係者が花束を海に投げ入れ、シーズン中の無事故を祈った後、河野保育園の4・5歳児らが「僕たち、私たちは河野の海が大好きです。いっぱい遊びに来ます。」と海に感謝の言葉をかけ、環境にやさしい色とりどりのエコ風船を飛ばし、海水浴シーズンの幕開けを祝いました。



みんなで声高らかに 第3回第九演奏会

南越前第九合唱団の第3回第九演奏会が、7月15日南条文化会館で開かれました。今回は、町内外から10～80歳代の約120人が参加、4月から計20回の練習を重ねてきました。



演奏会は、南越前町讃歌「あなたはどんな花が好き」で幕開けし、ウィーン岐阜管弦楽団がグリークの「パール・ギェント組曲第1番」を演奏しました。ベートーベンの「交響曲第九番」の第4楽章を声高らかにドイツ語で歌い上げ、世代を超えた歌声が会場に響き渡り、聴衆から拍手が沸いていました。

腕を競い 南越地区老人クラブゲートボール・ペタンク大会

7月3日、平成19年度南越地区老人クラブ連合会主催のゲートボール・ペタンク大会が池田町と南越前町の老人クラブ会員ら130名が参加し開かれました。ゲートボールはリトリートくら、ペタンクは山山スポーツセンターで行われ、ともに12チームずつの参加、3ブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりで、1位、2位のチームはふくい健康長寿祭2007ふれあい文化交流大会に出場します。

ゲートボール ①池田B ②南条D ③今庄（八飯）
ペタンク ①水仙A ②水仙B ③池田B



消火技術の向上を目指し 南越前町自警消防隊連絡協議会小型動力ポンプ操法大会



7月8日、今庄中部地区農業集落排水処理施設前広場で、南越前町自警消防隊連絡協議会小型動力ポンプ操法大会が行われました。大会は、自警消防隊員の士気の高揚と消防技術の向上や隊員相互の融和と強調、消防体制の充実強化を目的に毎年行われ、今回は、自警消防隊21チームが参加、日頃の訓練の成果を競いました。結果は次のとおりです。

1位 大道B 2位 桜町A 3位 鋳物師A
優秀隊 阿久和、八乙女各自警消防隊

また、地域における防災活動に功績があったとして、次の自警消防隊員が表彰を受けました。

優良隊員 寺尾義信さん(脇本) 小林貞雄さん・杉本貞美さん・榎尾義昭さん・榎尾実さん(鋳物師) 藤井紀和さん(八飯)

新盆に向け 誠蓮初出荷

7月10日、堂宮、金粕、上野の蓮生産農家で誠蓮の刈り取り作業が始まり、新盆用に関東向けに初出荷しました。今年は、農家11軒で約12haを作付け、「例年より葉の背が高い」と話しながらつぼみを選んで茎に鎌を入れていきました。早朝のうちに刈り取りを終え、各農家で選別し20本ずつに束ねて箱詰めし、午後4時に南条蓮生産組合からトラックで約5万本を初出荷しました。



ヒラメ大きくなあれ

稚魚五万匹放流

河野地区栽培漁業推進協議会が、7月19日、河野、甲楽城、糠の三漁港で、福井市の中間育成施設で育てたヒラメの稚魚50,000匹を放流しました。稚魚の放流は、自然の海でさらに育つよう行われるもので、甲楽城漁港からの放流には、河野小5年生

24人が参加。ライフジャケットを身に着け、体長約10cmに育った約15,000匹の稚魚を放流しました。岸壁からバケツに入れた稚魚を放し「大きくなって」と見送りました。

